

「深海探査機を利用した探査の現状」に関する講演会

主催 名古屋市工業研究所 中部溶接振興会

共催 (一社) 愛知県溶接協会

協賛 (公財) 名古屋産業振興公社 中部生産加工技術振興会 中部金型技術振興会 中部歯車懇話会

日本は「狭くて資源のない国」と表現されますが、実は世界で6番目に広い排他的経済水域(EEZ)を持つ海洋大国であります。EEZ内にはメタンハイドレートや大量のレアメタルなどが、豊富な資源が確認されています。この海底資源の探査など海洋の研究を実施している機関として国立研究開発法人海洋研究開発機構(JAMSTEC)があり、世界でたった7隻しかない有人潜水調査船(しんかい6500)や多くの無人探査ロボットを使って深海の調査研究を行っています。

今回、これらの深海探査機によって行われた様々な調査結果に関しまして、下記のように講演会を開催いたします。ご多忙中とは存じますが多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

なお、当日は名古屋市の「エコ・スタイル運動」実施期間中ですので、ノー・ネクタイなど軽装でのご出席にご協力下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成30年 6月 8日 (金) 14:30~16:00

2. 場 所 名古屋市工業研究所 第2会議室 (管理棟4階)

所在地: 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号

交 通: 地下鉄名港線「六番町」下車 ③番出口より南へ徒歩3分 (駐車場有り)

3. 内 容

1) 14:30~14:35 『あいさつ』

中部溶接振興会 会長 加藤 喜久

2) 14:35~16:00 『深海探査機を利用した探査の現状』

国立研究開発法人 海洋研究開発機構 専門委員

国立大学法人 東京海洋大学 客員研究員

工学博士 土屋 利雄 氏

4. 定 員 80名

5. 聴 講 料 聴講は無料ですが、資料代として2,000円(予定)を徴収します。なお、中部溶接振興会および(一社)愛知県溶接協会の会員は資料代も無料とします。

6. 申込方法 下記の申込書に記入の上、6月1日(金)迄に、FAXでお願いします。

※参加証は発行いたしません。当日、直接会場へお越し下さい。

7. 申 込 先 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内

中部溶接振興会 事務局 TEL: 052-654-1633 FAX: 052-661-0158

◇申込みの確認や定員枠については上記の番号にお問い合わせ下さい。

◇講演内容のお問い合わせは、松井(052-654-9880)、岡東(052-654-9853)、玉田(052-654-9920)までお願いします。

「深海探査機を利用した探査の現状」に関する講演会 申込書

中部溶接振興会 宛 FAX: 052-661-0158

平成 30年 月 日

ふりがな 会社名				TEL	
所在地	〒				
お 名 前	部署・ 役職名			メ ー ル ア ド レ ス	
所属団体名 (○印をお付け下さい)	中部溶接振興会		(一社)愛知県溶接協会		中部金型技術振興会
	(公財)名古屋産業振興公社		中部生産加工技術振興会		中部歯車懇話会
	その他()				
メールマガジン(NMIRI 技術ニュース)の配信を【希望する・希望しない】※当所の事業やイベント情報を月1回配信しています					

※ご記入いただいた個人情報は本講演会に関連する行事以外には使用いたしません。

(この案内は、再生紙を使用しています。)